

(別紙4(2))

事業所名 なごみの里グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成21年 9月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	夜間は一人勤務であり、防災の観点から地域との連携は必要である。隣近所の協力の他に、地域の消防団との連携を図る必要がある。	隣近所をはじめ、地域の消防団との定期的な防災訓練の実施を行う。	① 運営推進会議の参加を要請し、ホームの入居者状況及び知ってもらう。 ② 年に1-2回ホームでの防災訓練への参加を要請する。	10ヶ月
2	23 (9)	重複化する利用者が増える中で、意向の確認が困難となると思われる。利用ニーズの提供のために、全職員が各利用者の思いと把握できるようにしなければならない。	スタッフ一人一人が言葉に伝わり利用者の思いや意向を把握でき、より良いケアの提供ができる。	① スタッフから「気付き」を出し、日報で記入し、共有することにつとめる。 ② センター形式の一部を取り入れ、意向の把握につとめる。 ③ ケースカンファレンスで確認を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。